



連絡先：船橋市東船橋 4-29-2-105 代表：麻生修子
Tel 047(426)8321 Fax 047(426)8322
siminnet.funabashi@ninus.ocn.ne.jp
http://funabashinet.jp

facebookはこちら⇒



負けるな！コロナ緊急支援

月曜日と木曜日 午後1時～4時

カンパをありがとうございました



テレホンカードなども活用しています

7月のカンパ要請に、10人を超える方々から9万円近い寄付をいただきました。お預かりした寄付金は生活困窮者の支援に大切にに使わせていただいています。御礼とともにご報告いたします。

「負けるな！コロナ緊急支援」では、5月に活動を開始した「反貧困ささえあい千葉」と連携して、事務所で毎月1回の「コロナ困り事相談会」を行っています。加えて月曜と木曜午後には事務所に来られた方には、「相談会」につなぐためのお話をうかがったり、食料やテレホンカードをお渡ししたりしています。

炊きたてのご飯に温かいスープなどを提供することもあります。また、必要に応じて、生活保護申請などの手続きのためメンバーが役所に同行したり、アパート探しのお手伝いをしています。

この活動は、細くても長く続けることが大事だと思います。

今後もご支援をよろしくお願いいたします。

ゆうちょ銀行：00170-8-282602



食品はフードバンクや生協から寄付いただいています

相談会は月1回の開催です



5月から9月までの「相談会」（通算7回）には40人近い方々がみえました。路上からアパート生活に移った方にも継続的な支援を行っていますし、生活保護受給中で相談に来られるケースもあります。何回も足を運ばれる方もいて、事務所は多くの方たちの拠り所となっています。相談事例を再構成してご紹介します。

Aさん（60代、男性）

持病があり、関東地方のある都市で「無料低額宿泊所」（※）に泊まりながら生活保護を受けていた。しかし、いわゆる貧困ビジネスの劣悪な環境だったため脱出、船橋駅周辺で路上生活者となった。ふなばしネットのメンバーが配っていたチラシを見て5月の相談会に来所、「ささえあい千葉」メンバーの支援で生活保護を受給し、アパート生活に移ることができた。今は、「相談会」のスタッフとして「助言する」頼もしい存在。

※無料低額宿泊所～生計困難者が無料または低額な料金で利用できる一方、劣悪な環境が問題になることが多い

Bさん（60代、男性）

長く路上生活を経験したが、支援により住民票を復活することができた。定額給付金を受けとったので、憧れていた新幹線に乗り、生まれ故郷である関西に帰郷した。

Cさん（50代、男性）

船橋市内の寮付き建設会社に長く勤めていたが、コロナの影響で解雇、仕事と住居をいっぺんに失った。所持金も尽きて、船橋駅周辺で路上生活中チラシで相談会を知り、食料を求めて8月相談会に来所。路上に出て1週間ほどしか経っておらず、生活保護を希望されたため、役所に申請同行支援をした。9月、無事に本住居となるアパートが決まり、一時居宅の場所から移転。ハローワークで求職中。

Dさん（40代、シングルマザー）

仕事はあるものの、食べ盛り子ども4人を抱え、常に食べ物がない状態。フードバンクから提供されたお米や缶詰などを複数回持ち帰っている。「子どもたちが喜ぶ」といって、お菓子や菓子パンを選ばれることも多い。「ここ（事務所）があってよかったです」の言葉は、支援する側の喜びになっている。



メールマガジンを発行しています

過去の記事からの抜粋です

フードバンクに協力しています

千葉県ではフードバンクちばが 2012 年から活動を行っていて、ふなばしネットも 2014 年から協力しています。一昨年からフードバンクふなばしが子育て世代を対象とする活動を開始したので、今はこちらに届けています。「負けるな！コロナ緊急支援」の活動にも活用しています。

お預かりするのは、缶詰、レトルト食品、米や麺類、醤油などの調味料、菓子や飲み物です。

月曜と木曜の午後（1時～4時）

東船橋の事務所にご持参ください。

- ・賞味期限が明記され、かつ2か月以上あるもの
- ・常温で保存が可能なもの
- ・未開封のもの
- ・破損で中身が出ていないもの

習志野基地の弾薬庫は国内最大規模

～（略）火薬等取締法によれば、住宅に隣接している場合、火薬類（隊員が使用する武器類の弾薬など）は「2トン」までしか保管できないはずですが、習志野基地内では「21トン」です。別の場所には地对空ミサイルも保管されているのです。24時間体制で監視していると説明されていますが、仮に大型ヘリなどが墜落したならば延焼・爆発で大惨事となります。今年からは世界中で墜落事故を起こしているオスプレイも加わります。～（略）

船橋に関する情報、議会情報、イベントのご案内などタイムリーな記事を満載してお届けしています。

お申込みは siminnet.funabashi@ninus.ocn.ne.jp

船橋発見プロジェクト

このような企画を
考えています♪



★船橋の街と文化 街に残る歴史の痕跡に目を向けながら、江戸時代から交通の要として発展した船橋をふりかえります。

★南部工場地帯を見る 倉庫や食品コンビナートが集まる南部湾岸地域を回ります。世界的な技術を持つ町工場もある地域です。

★戦跡巡り あまり知られていない市内の戦争遺跡を巡ります。

これまでの活動から

★船橋漁港の見学

味と香りは全国でもトップクラスという船橋の海苔。海苔すきを体験した後は、船で沖合に出てスズキ漁などを見学。さらに船橋で水揚げされた魚介類を味わいました。ビール工場や南極観測船「しらせ」を海上から見たり、現役漁師さんの話を聞いたり、貴重な体験ができました。

★船橋に暮らす外国人

「まちづくり出前講座」をアレンジして開催。日本語学校が複数あり、アルバイトも見つけやすい船橋市は、外国人には人気の街だそうです。市の総合相談窓口では11か国語に対応とのことですが、子どもたちの学習支援など課題もあるようです。

市民ネットワーク3つのルール

- 1 選挙はカンパとボランティアで
- 2 議員報酬は市民の活動に
- 3 議員ローテーション制

現在ではカンパとボランティアの選挙はネット以外でも見られるようになりました。議員ローテーション制は、議員を職業化・特権化せず、市民参加を拡げるための仕組みです。任期を終えた議員が地域活動に携わることで、参加型政治をすすめる、政治文化を変えていきます。

2019年の選挙で市民ネットワーク所属で当選しながら、1か月もたたずにネットを離脱した今仲きい子議員に対し、選挙費用の返還などを求めています。昨年は、今仲議員の代理人である弁護士を通して、今仲議員の回答を得る形を繰り返しましたが、一向に進展が見られません。そこで市民ネットワークも弁護士を代理人とし、私たちの要求を今仲議員に通知しました。内容は、選挙費用の返還と、離脱をしていなければ行われるはずだった市民ネットワークへの寄附金の支払いです。裁判になった場合でも私たちの主張がそのまま伝わるよう、論理的で客観的な証拠を集めながら、相手方弁護士とのやりとりをしています。

市民ネットワーク・ふなばし

会員募集中です

年会費は2000円です



船橋市東船橋 4-29-2-105 Tel 047(426)8321 Fax 047(426)8322
siminnet.funabashi@ninus.ocn.ne.jp

公式HP <http://funabashinet.jp>
フェイスブックは@funabashinet で検索 又は⇒

